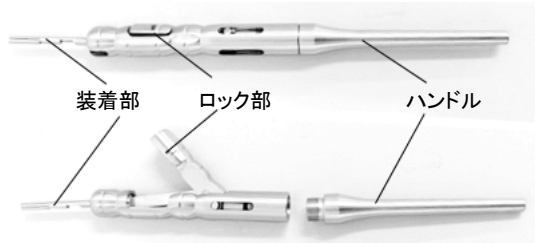


機械器具 34 医療用刀
一般医療機器 ナイフハンドル JMDN 12235000

360° ブレードホルダー

【形状・構造及び原理等】

＜外観図＞



適合替刃: NO:10 番台

材質: ステンレス鋼

【使用目的又は効果】

組織の切断又は切離が可能な刃を取り付けるように設計されたステンレス製の手術器具である。

【使用方法等】

1. 使用方法

- 1)使用前に滅菌済みであること確認する。
(オートクレーブ滅菌対応。135℃以下)
- 2)替刃メスを装着部に挟み込み、しっかりと固定されていることを確認し使用する。

2. 替刃メス回転方法

- 1)装着部を片手でしっかり持ち、ロック部にある「↓」印の方向にロック部分を引く。
- 2)任意の方向に装着部を調整する。
- 3)ロック部を本体にしっかり押し込み、力を加えても先端が回転しないこと確認し使用する。

例: 回転部の可動域(360°)



3. 滅菌方法

- 1)装着部を片手でしっかり持ち、ロック部にある「↓」印の方向にロック部分を引く。
- 2)もう一方の手でハンドル部を持ち、時計周りに回転させ、写真のように分離する。
- 3)オートクレーブ滅菌(135℃以下)にて滅菌を行う。再滅菌に関しても同様の手順にて行う。

滅菌条件(例): オートクレーブ 135℃ 15分



【使用上の注意】

1. 本品は未滅菌品であり、必ず洗浄・滅菌した後に使用すること。
2. 替刃メスの装着部が摩耗している場合は使用しないこと。また装着した替刃メスの固定にガタツキがある場合は使用しないこと。
3. 本品は錆びにくい金属ではあるが、使用方法、環境によっては錆びることがある。以下の使用上の注意を守ること。
4. 禁忌の薬剤: 次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、ポビドンヨード、ホルマリン・フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン金属腐食を起こすおそれがあるので使用しないこと。また、漂白剤は使用しないこと。
5. 家庭用洗剤の使用禁止: 家庭用洗剤は、金属の劣化の原因になることがあるので、使用しないこと。洗浄には、歯科用防錆洗浄剤を使用すること。
6. 機能水の使用禁止: 超酸化水(超酸性水)などは、金属を腐食させ劣化の原因になることがあるので、使用しないこと。
7. 洗浄、消毒の注意:
 - ・使用後は、防錆洗浄液、精製水を用いて器具に付着した血液、体液、組織片を速やかに除去すること。
 - ・洗浄、消毒には、精製水を使用すること。
 - ・薬液にて消毒を行うときは、薬剤の添付文書に書かれた使用上の注意事項を厳守すること。薬剤の種類によっては、金属又は樹脂素材の劣化の原因になることがある。
 - ・洗浄、消毒後の器具は、水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、錆や材質の劣化の原因となることがある。
8. 磨き粉、金属ウール・金ブラシの使用禁止: 錆や腐食の原因となるので、洗浄の際、磨き粉や金属ウール・金ブラシを使用しないこと。
9. 取扱いについて: 器具の寿命を著しく低下させるので、粗雑な取扱いはしないこと。
10. 初期不良を除き、装着部やロック部の破損や折れは保証の対象外とする。
11. 本品に汚れ、変形、キズ、その他の機能低下、異常がある場合は、使用を中断し、適時新しい商品と交換すること。
12. 使用前に装着部に力を加えて回転しないことを確認すること。またロック部が緩んだまま使用しないこと。
13. 使用後は感染防止に留意し、医療用廃棄物として適切に処理すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 高温、多湿、直射日光及び水濡れを避け、室温で保管すること。
2. 清潔で乾燥した場所に荷重のかからない状態で保管すること。
3. 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用後は、替刃メスを取り外した後、速やかに血液、体液、組織等の汚れを適切な方法で洗浄し除去すること。
2. 洗浄後は、速やかに乾燥させること。
3. 使用(滅菌)前に汚れ、キズ、摩耗、変形、破損等の異常がないか確認すること。
4. 滅菌は、必ずバリデード(妥当性確認)された工程にて行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者及びお問い合わせ先

株式会社吉田製作所

TEL : 03-3631-2204(海外事業部)

FAX : 03-3635-1060(海外事業部)

外国製造業者:コーラー社

【Kohdent Roland Kohler Medizintechnik GmbH & CO.KG】ドイツ

販売業者

クロスフィールド株式会社

TEL : 03-5625-3306

FAX : 03-3635-1060

文書番号 FF 添 22-057